

周産期精神保健研究会 第4回地方セミナー in 福岡 プログラム

テーマ：「精神保健からみた出生前診断」

日時：平成24年 10月20日（土） 13:00～17:00

会場：国立病院機構九州医療センター附属看護助産学校 大教室

対象：周産期関連職及び関連学生で守秘義務が守れる方

参加費：2000円

12:30～ 受付開始

13:00～13:05 開会あいさつ

13:05～13:55 基調講演（質疑応答含）

「心の視点での『いのち』について」

山王教育研究所 橋本洋子先生

13:55～14:15 教育講演1

「出生前診断の現状」

国立病院機構九州医療センター 産婦人科小川 昌宣 先生

～ 休憩1（10分） ～

14:25～15:40 事例検討（各25分）（質疑応答含）

1. 出生前に18トリソミーと診断された家族への関わり

飯塚病院 臨床心理室 松尾純子先生（臨床心理士）

2. 胎児に心臓病：この診断、どうやって伝えようか、

久留米大学病院 新生児センター 前野泰樹先生（新生児科医）

3. 出生前診断された脳外科疾患（仮）

（助産師（予定））

～ 休憩2（10分） ～

15:50～16:15 教育講演2

「出生前診断を精神保健から考える」

埼玉医科大学 総合周産期母子医療センター 側島久典先生

16:15～16:55 総合討論

16:55～17:00 閉会あいさつ
